

質問に対する回答書について

工事名) 秋田自動車道 横手川橋 (PC上部工) 工事

質問事項と回答

| 番号 | 質 問 | 回 答 |
|----|---|---|
| 1 | 金抜設計書 11 番 鉄筋 A (E)、14 番鉄筋 P (E) におけるエポキシ樹脂塗装鉄筋の加工工場は岩手県奥州市前沢の工場からの運搬と考えてよろしいか、もしくは別の場所からでしょうか、ご教示ください。 | 積算に関する質問にはお答えできません。 |
| 2 | 数量明細書 77 番 工事用仮栈橋 Y1 撤去 242.608t 及び 79 番 工事用仮栈橋 Y2 撤去 58.445t は横手川橋工事用道路 図面番号 18 番、図面番号 52 番の各数量表において撤去数量を集計すると仮栈橋上部工部材の地覆[-300×90 の数量が加味されていません。土木工事積算基準令和 6 年度版 第 6 編仮設工 6. 工事用栈橋 6-6 工事用仮栈橋 上部工設置・撤去 (1) 主桁等の架設・撤去の『 (注 2) で主桁等の架設・撤去の対象執拗は、架設・撤去すべき主桁、横桁及び補剛材の質量とし、ボルト、覆工板及び高欄の質量は含まない。』 (P6-76) と記載があります。高欄は手摺の L75×75 のみで撤去数量は地覆[-300×90 分を含む質量で各 Y1 は 249.804t、Y2 は 62.409t、ではないでしょうか、ご教示ください。 | 工事用仮栈橋 Y1 撤去と工事用仮栈橋 Y2 撤去の対象質量は、主桁、横桁及び補剛材の質量とします。地覆は高欄と同様に対象質量には含まれないものとお考え下さい。 |
| 3 | 設計図面 横手川橋 PC 鋼材配置図 (4) 15/133、PC 鋼材形状図 (2)、A1 橋台構造図 (1) 60/133、A2 橋台構造図 (1) 78/133 より、A1、A2 橋台のパラペット部 (下部工工事施工) を先に施工すると外ケーブル 19S15.2 の挿入・緊張ができなくなります。また、パラペット部を後施工とした場合、橋台背面の埋戻しから踏掛版施工の順序となり工程の遅延が予想されます。どのようにお考えか、ご教示願います。 | 設計図面 横手川橋 17/133 PC 鋼材形状図 (2) の各寸法表における備考欄について、A1～P1 径間は右引き、P2～A2 径間は左引き、A1～P2 径間は右引き、P1～A2 径間は左引きとしてお考えください。 |

| | | |
|---|---|-----------------|
| 4 | <p>数量明細書 77 番 工事用仮栈橋 Y1 撤去 242.608t は、設計図面 工事用道路原形復 旧工 18/62 の各数量表においての撤去数 量を集計すると土留撤去数量表分の 1.038t が加味されていませんが、工事用仮 栈橋 Y1 撤去 242.608t の中に含まれると 考えてよろしいでしょうか、ご教示くださ い。</p> | <p>そのとおりです。</p> |
|---|---|-----------------|